

年度	令和4年度	課長	担当課長	係長	精算者	設計者
設計月日	令和 4年 8月 16日設計					
起工理由	(仮称) 17号池公園の施設整備を行うものである。					
位置	明石市魚住町清水1番 ほか、地内	施工方法及び	請負			
事業名		期限	令和5年1月10日 まで			
工事名	(仮称) 17号池公園授乳室ほか建築工事					
工事の概要	公園土工	1式				
	園路広場整備工	1式				
	建築施設組立設置工	1式				
	電気整備工	1式				
	ほか					
工事費	当初設計額	当初請負額	前金払 40%以下			
	変更設計額	変更請負額	中間前金払 20%以内			
	増減	増減	部分払 1回以内			

名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
直接工事費				
建築工事	1	式		
電気設備工事	1	式		
計				
共通費				
共通仮設費	1	式		
現場管理費	1	式		
一般管理費等	1	式		
計				
工事価格	1	式		
消費税等相当額	1	式		
工事費	1	式		

基盤整備		公園土工		作業土工		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
床掘り	土砂(小規模)	11	m ³			土木単価
埋戻し(B種)	土砂(小規模)	7.7	m ³			土木単価
計						

施設整備		建築施設組立設置工		更衣室工		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
更衣室基礎		1	式			代価表 0007
更衣室設置		1	式			土木見積り
計						

施設整備		建築施設組立設置工		授乳室工		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
授乳室基礎		1	式			代価表 0008
授乳室設置		1	式			土木見積り
計						

電気設備工事		構内配電線路				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
分電盤改修	MCCB 3P 225/125→MCCB 3P 225/150 取替 MCCB 3P 50/50増設	1	式			代価表 0001
厚鋼電線管 (G)	露出配管 36mm	4	m			
異種管接続材		2	個			
EM-CETケーブル	14mm2 管内	4	m			
EM-CETケーブル	14mm2 FEP内(PF・CD)	5	m			
EM-CETケーブル	38mm2 FEP内(PF・CD)	64	m			
分岐接続材	レジン注入工法	1	個			
フルボックス形 防水(SUS)	250×250×200	2	個			代価表 0004
計						

共通仮設費 [公共建築工事共通費積算基準(平成28年改定)]

名称	工期	直接工事費 ①	率 ②	増減率 ③	共通仮設費率 ④=②+③	補正係数 ⑤	補正係数 ⑥	共通仮設費 ⑦=①×④×⑤×⑥
建築工事 新営工事								
小計 (率対象)								
合計								
電気設備工事 新営工事								
小計 (率対象)								
合計								
総計								

名 称	純工事費 ①	率 ②	増減率 ③	現場管理費率 ④=②+③	補正係数 ⑤	補正係数 ⑥	現場管理費 ⑦=①×④×⑤×⑥
建築工事 新営工事							
小計 (率対象)							
合計							
電気設備工事 新営工事							
小計 (率対象)							
合計							
総計							

名称	工事原価 ①	率 ②	増減率 ③	一般管理費等 率④=②+③	前払金支出割 合補正係数⑤	一般管理費等 ⑥=①×④×⑤	工事価格 ⑦=①+⑥
建築工事 新営工事							
小計 (率対象)							
電気設備工事 新営工事							
小計 (率対象)							
合計 (率対象) 主たる工事：建築工事							
端数調整							
総計							

建築工事									
名 称	摘 要	単 位	数 量	乗 率	単 価	金 額	率対象	備 考	
スロープ	コンクリート舗装	式	1					代価表 0009	
01 上層路盤	再生クランチャレン RC40 t100	m ²	33					土木単価	
02 生コン	18-8-20	m ³	2.3						
03 コンクリート打設手間	小型構造物 人力打設 工作物の基礎等 S15~S18 - -	m ³	2.3						
04 伸縮調整目地	成形伸縮目地材 25×80 付着層タイプ	m	4.1						
05 コンクリート刷毛引き		m ²	33						
06 型枠	普通合板型枠 - 基礎部 -	m ²	0.6						
07 型枠運搬費	4 t 車 30km程度 往復	m ²	0.6						
計									
スロープ	袖壁	式	1					代価表 0006	
01 基礎砕石	再生クランチャレン RC40 t100	m ²	4.6					土木単価	
02 型枠	普通合板型枠 壁式構造 基礎部 -	m ²	27.2						
03 型枠運搬費	4 t 車 30km程度 往復	m ²	27.2						
04 生コン	18-8-40	m ³	2						
05 コンクリート打設手間	小型構造物 人力打設 工作物の基礎等 S15~S18 - -	m ³	2						
06 壁モルタル塗り	金ごて 外壁 厚25	m ²	3.4						
07 異形棒鋼	SD295 D13mm	t	0.14						
08 鉄筋加工組立	小型構造物 - -	t	0.14						
計									

建築工事								
名 称	摘 要	単 位	数 量	乗 率	単 価	金 額	率対象	備 考
スロープ	階段	式	1					代価表 0010
01 基礎砕石	再生クランチャレン	m ²	3.2					土木単価
02 型枠	普通合板型枠 壁式構造 基礎部	m ²	0.3					
03 型枠運搬費	4 t 車 30km程度 往復	m ²	0.3					
04 生コン	捨てコンクリート	m ³	0.1					
05 コンクリート打設手間	捨てコンクリート 人力打設 S15~S18	m ³	0.1					
06 型枠	普通合板型枠 壁式構造 基礎部	m ²	0.5					
07 型枠運搬費	4 t 車 30km程度 往復	m ²	0.5					
08 生コン	18-8-40	m ³	0.6					
09 溶接金網敷き	径 6 150×150 材工共	m ²	2.6					
10 コンクリート打設手間	小型構造物 人力打設 工作物の基礎等 S15~S18	m ³	0.6					
11 コンクリート刷毛引き		m ²	2.9					
12 素地ごしらえ	コンクリート面 工程A種	m ²	0.2					
13 DP塗り	コンクリート面 1級 素地ごしらえ及び下塗り別途	m ²	0.2					
計								

建築工事								
名 称	摘 要	単 位	数 量	乗 率	単 価	金 額	率対象	備 考
更衣室基礎		式	1					代価表 0007
01 基礎砕石	再生クランチャレン	m ²	3.1					土木単価
02 型枠	普通合板型枠 壁式構造 基礎部	m ²	0.8					
03 型枠運搬費	4 t 車 30km程度 往復	m ²	0.8					
04 生コン	捨てコンクリート	m ³	0.2					
05 コンクリート打設手間	捨てコンクリート 人力打設 S15~S18	m ³	0.2					
06 型枠	普通合板型枠 壁式構造 基礎部	m ²	4.6					
07 型枠運搬費	4 t 車 30km程度 往復	m ²	4.6					
08 異形棒鋼	SD295 D10mm	t	0.009					
09 異形棒鋼	SD295 D13mm	t	0.025					
10 鉄筋加工組立	小型構造物	t	0.034					
11 アンカーボルト埋込み (B種)	径13~16(間柱等) 取付手間	本	4					
12 生コン	捨てコンクリート		0.6					
13 コンクリート打設手間	小型構造物 人力打設 工作物の基礎等 S15~S18	m ³	0.6					
14 生コン	18-8-20		0.4					
15 コンクリート打設手間	小型構造物 人力打設 工作物の基礎等 S15~S18	m ³	0.4					
計								

建築工事								
名 称	摘 要	単 位	数 量	乗 率	単 価	金 額	率対象	備 考
	授乳室基礎	式	1					代価表 0008
01	基礎砕石	再生クワッパン m ²	3.1					土木単価
02	型枠	普通合板型枠 壁式構造 基礎部 m ²	0.8					
03	型枠運搬費	4 t 車 30km程度 往復 m ²	0.8					
04	生コン	捨てコンクリート m ³	0.2					
05	コンクリート打設手間	捨てコンクリート 人力打設 S15~S18 m ³	0.2					
06	型枠	普通合板型枠 壁式構造 基礎部 m ²	4.6					
07	型枠運搬費	4 t 車 30km程度 往復 m ²	4.6					
08	異形棒鋼	SD295 D10mm t	0.009					
09	異形棒鋼	SD295 D13mm t	0.025					
10	鉄筋加工組立	小型構造物 t	0.034					
11	アンカーボルト埋込み (B種)	径13~16(間柱等) 取付手間 本	4					
12	生コン	捨てコンクリート m ²	0.6					
13	コンクリート打設手間	小型構造物 人力打設 工作物の基礎等 S15~S18 m ³	0.6					
14	生コン	18-8-20 m ³	0.4					
15	コンクリート打設手間	小型構造物 人力打設 工作物の基礎等 S15~S18 m ³	0.4					
	計							

電気設備									
名 称	摘 要	単 位	数 量	乗 率	単 価	金 額	率対象	備 考	
分電盤改修	MCCB 3P 225/125→MCCB 3P 225/150 取替 MCCB 3P 50/50増設	式	1						代価表 0001
01 MCCB 3P 225/125→ 取替		個	1						代価表 0002
02 開閉器箱 (一般形)	MCCB3P 50AF× 1個	個	1						
計									
01 CCB 3P 225/125→ MCCB 3P 225/150 取替		個	1						代価表 0002
01 開閉器箱 (一般形)	MCCB3P 225AF× 1個	個	1						
02 開閉器撤去	CCB 3P 225/125	個	1						代価表 0003
計									
01 開閉器撤去	CCB 3P 225/125	個	1						代価表 0003
01 電工		人							
その他		式	1						
計									

電気設備									
名称	摘要	単位	数量	乗率	単価	金額	率対象	備考	
アルボックスSS形 防水(SUS)	250×250×200	個	1						代価表 0004
01 アルボックスSS形 防水(SUS)	250×250×200	個	1						
02 雑材料		式	1						
		K01							
03 電工		人							
その他		式	1						
計									

特記仕様書

工事名 (仮称) 17号池公園授乳室ほか建築工事
工事場所 明石市魚住町清水1番 ほか地内
工期 2023年(令和5年)1月10日限り

第1条 総則

1-1. 適用

本仕様書は、設計書および図面に優先する。

設計図書(明石市工事請負契約約款第1条に規定する設計図書)に記載されていない事項は、兵庫県土木請負工事必携(令和3年10月一部改訂版)、兵庫県土木工事共通仕様書(令和3年10月一部改訂版)、兵庫県土木工事施工管理基準(令和3年10月一部改訂版)、「小型構造物標準図集」(H25.12 第3回改訂版)ならびに、独立行政法人都市再生機構「造園施設標準設計図集」(平成30年度版)によるものとする。(その他追加通知を含む)

1-2. 施工範囲に関する留意事項

工事内容のうち、現場条件等(現況地盤の状況等)により工事内容を変更する可能性がある。よって、工事着手前に工事内容について監督員の確認を受けるものとする。なお、工事内容に変更を伴う場合、監督員の指示した内容及び設計変更の対象となることを認めた協議内容については、設計変更の対象とする。

1-3. 建設副産物

(再生資源の利用の促進)

受注者は、建設副産物適正処理推進要綱(建設事務次官通達、平成14年5月30日)を遵守して、建設副産物の適正な処理及び再生資源の活用を図らなければならない。

1. 提出様式

本工事については、再生資源の活用促進に関する法律に基づく再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を作成するものとする。なお、再生資源利用計画、再生資源利用促進計画及びその実施状況の記載する様式については、建設副産物情報交換システム上の建設リサイクルデータ統合システムに登録することとする。

2. 提出方法

作成した再生資源利用【促進】計画書(実施書)は、1部は自社で工事完成後1年間保管し、計画書、実施書を各1部と実施書のデータCDを監督員に提出するものとする。

(残土処分および廃プラ処分について)

1. 本工事は、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律「建設リサイクル法」に基づき、特定建設資材の分別解体等及び再資源化等の実施について適正な措置を講ずることとする。

2. アスファルト・コンクリートガラは、中間処理(再資源化)とする。

3. ガラ運搬については処分地まで直接運搬とする。
4. 土砂・ガラ運搬の際、シート等にて土砂が飛散しないようにし、一般利用者に迷惑のかからないように留意すること。
5. 交通法規を遵守し、特に過積載のないよう管理すること。
6. 施工計画書に記載した処分地を変更する場合は、監督員と協議のこと。
その他、残土処分について、以下のとおりとする。

1. 建設廃棄物の搬出先

建設廃棄物の搬出先は、積算条件として、以下を設定している。
再資源化等をする施設の名称及び所在地等

品目	建設残土
施設の名称	田口建材(株)
運搬距離	5.6 km
所在地	明石市大久保町大窪戊亥谷 2751 ほか

上表については、積算条件を明示しているものであり受入施設を指定するものではなく、受注者は、県登録施設から搬出先施設を選定し、共通仕様書に基づき施工計画書に含め、監督員に提出しなければならない。なお、受注者の選定した施設が、積算条件と異なる場合においても設計変更は行わない。ただし、上表の施設が工事発注後に県登録施設からの登録抹消等により受け入れ困難となった場合は、設計変更を行う。

1-4. 工事中の安全確保

施工にあたっては、通行者等に対する安全対策はもとより、作業要領や作業従事者にかかる安全衛生対策、労働災害防止対策に十分配慮するとともに、これら工事中において、降雨等による災害事故が発生しないよう万全の体制を図るとともに、工事現場及びその周辺状況や施設の特性を踏まえて、事故防止対策を講じるよう、施工計画を作成し、工事を実施すること。

1-5. 雨水浸透貯留施設の指定について

工事現場は総合治水条例第 22 条第 1 項の規定により雨水浸透貯留施設の指定を受けている。よって、大雨時は、雨水の排水を抑制し工事現場全体に雨水を貯留するものとする。貯留した後、雨水排除のため水替えが必要な場合、監督員と協議し実施するものとする。また、排水の際に pH 調整が必要である場合は適正に実施すること。水替えに係る費用は、監督員との協議の上、設計変更の対象とする。

1-6. 電気工事について

電気工事は「(仮称) 17 号池公園 (その 12) 整備工事」において、電線管及びハンドホールを施工する。したがって、工程などを調整のうえケーブルの施工等を実施すること。

1-7. 他工事との競合について

工事対象地において、「(仮称) 17 号池公園 (その 11) 整備工事」が令和 4 年 9 月 30

日まで、「(仮称) 17号池公園管理棟ほか築造工事」が令和5年2月10日まで、「(仮称) 17号池公園(その12)整備工事」が令和5年2月10日までを予定し工事が行われている。

また、橋梁上部工の設置工事や公園進入路舗装工事も年度内発注する予定である。工事ヤードの利用や現場内通行に関して、競合する他工事の現場代理人と十分協議、調整を行い、監督員の指示に従うこと。また、適宜、工程会議を行うので、現場代理人は出席すること。

1-8. 注意事項

- ① 本工事については、他工事との現場代理人の兼務を認める。
- ② 関係各署における各届出書は期限までに必ず提出すること。
- ③ 関係機関における連絡は確実に実施すること。
特に地元自治会において工事のPRを市の監督員と協議し、徹底すること。
施工時期、施工方法については各関係機関より承諾を得てから施工すること。
- ④ 本工事の施工上知り得た情報を他人に漏らしたり、利用したりしてはならない。
- ⑤ 各工種においては、現地の状況等により数量変更の可能性があることを認識し、変更が生じた場合は監督員と協議し速やかに対応すること。
- ⑥ 最終の設計変更に伴う資料については、工期の1ヶ月前までに受注者が十分精査したうえで提出すること。
- ⑦ 工事完了時、竣工図面一式を電子データ及び簡易製本(A4サイズ縮小版)にて監督員へ提出するものとする。詳細においては監督員に確認すること。
- ⑧ 安全施設類においては、周辺住民の生活環境への配慮をすること。
- ⑨ 近隣住民への工事内容を周知するため、工事用看板に広報掲示を依頼する場合がある。当該掲示用看板の提供、維持管理等、監督員の指示に従うこと。
- ⑩ 労働安全衛生法第30条第2項に基づき、同条第1項に規程する措置を講ずべきものに指名する場合がある。

1-9. その他

1. 本設計書は公共建築工事積算基準(2022年1月1日時点最新版)等に基づき積算している。

2. 国及び県が定めた基準書にある積算単価表は、それを最優先し、それ以外の単価決定方法は物価資料(「建設物価」、「積算資料」等)に掲載がある場合はそれを優先し、掲載がない場合、メーカーから見積もりを徴収し、見積と実勢価格との差をヒアリングし、単価設定を行っている。

以上

■ 数量総括表

工事区分			細別	名称	規格	数量	単位	備考
	工種	種別						
基盤整備								
	公園土工							
		作業土工						
			床掘り	土砂(小規模)		11.0	m3	
			埋戻し	土砂(小規模)		7.7	m3	
			残土処理工	残土処分		3.7	m3	
施設整備								
	園路広場整備工							
		階段工						
			スロープ	スロープ	W2350,L15.306m,コンクリート	1	式	
	建築施設組立設置工							
		更衣室工						
			ナースリー棟	ナースリー棟-1	授乳室,2155×3778,軽量鉄骨造	1	基	
				ナースリー棟-2	更衣室,2155×3778,軽量鉄骨造	1	基	

■ 数量集計表

細 別	名 称	計 算 式	合 計	単 位	備 考
園路広場整備工					
スロープ	スロープ	1	1	式	
建築施設組立設置工					
ナーサリー棟	ナーサリー棟-1	1	1	基	
	ナーサリー棟-2	1	1	基	

■ 施設土工集計表

工事区分	工種	細別	名称	数量	単位	床掘		埋戻し		残土処分		不足土	
						単位数量(m3)	数量(m3)	単位数量(m3)	数量(m3)	単位数量(m3)	数量(m3)	単位数量(m3)	数量(m3)
施設整備													
園路広場整備工													
階段工													
		スロープ	スロープ	1	式	5.200	5.200	4.200	4.200	1.000	1.000	-	-
				小計			5.200	4.200		1.000			-
建築施設組立設置工													
更衣室工													
		ナースリー棟	ナースリー棟-1	1	基	2.500	2.500	1.600	1.600	0.900	0.900	-	-
			ナースリー棟-2	1	基	3.300	3.300	1.900	1.900	1.400	1.400	-	-
				小計			5.800	3.500		2.300			-
				合計			11.000	7.700		3.300			-

施設土工残土処分算出：

残土処分
3.300

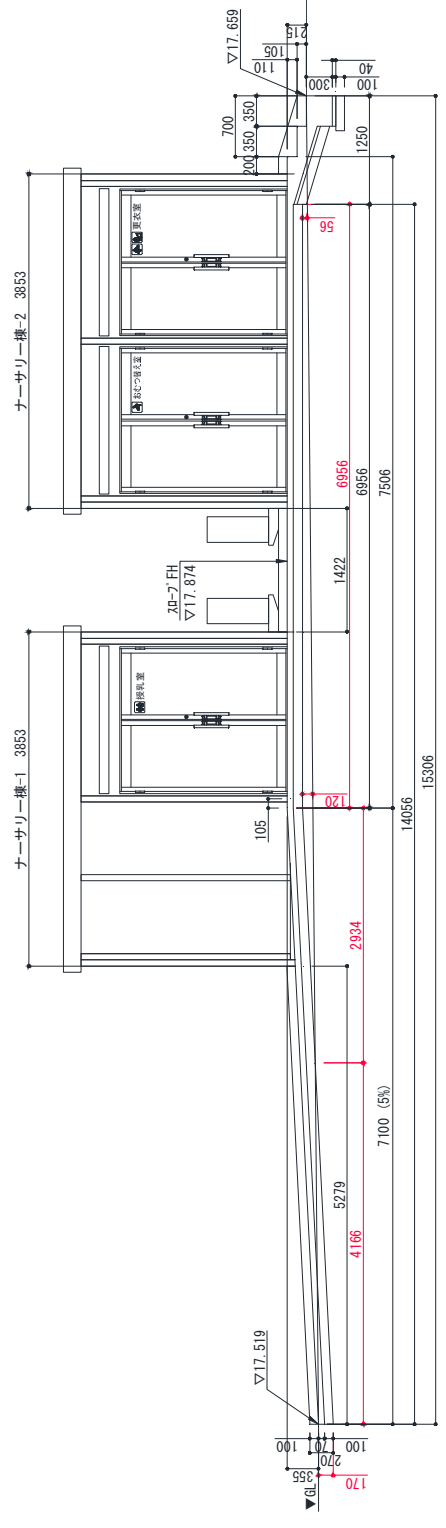
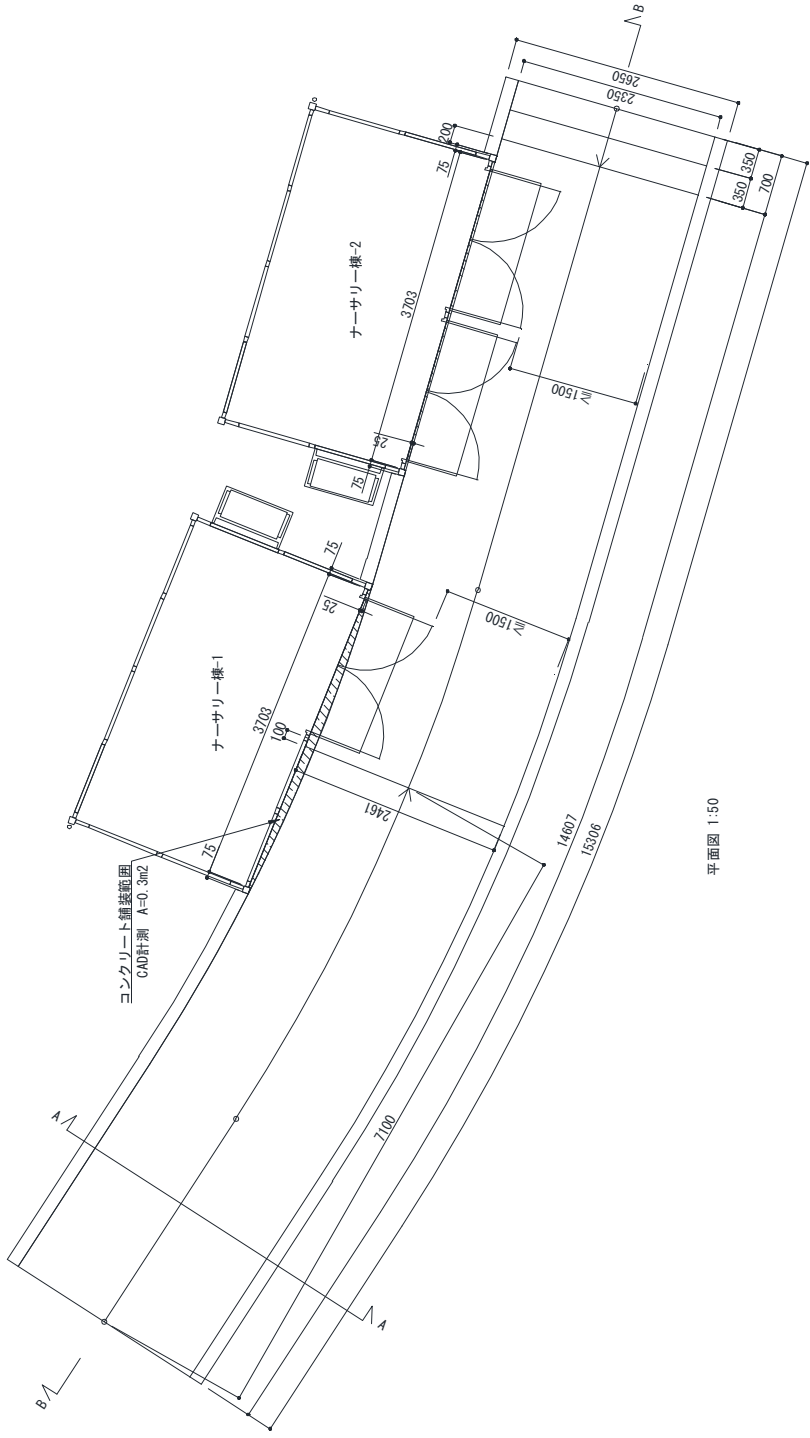
不足土 土量変化率
-0.000 / 0.9 =

合計残土量
3.667 m3

名称

スロープ

1 式 当り



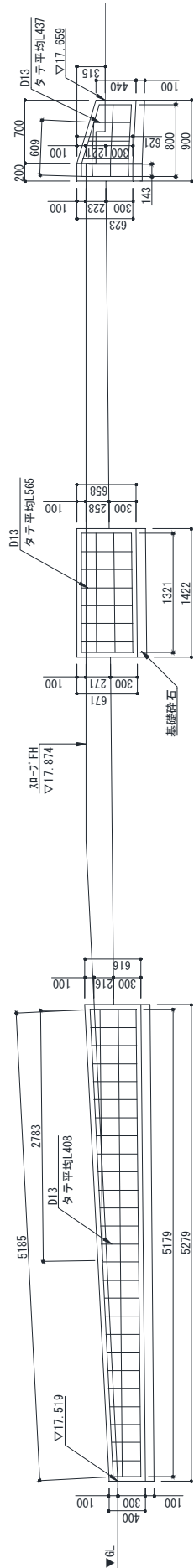
材料計算書

No. 園路広場- 2

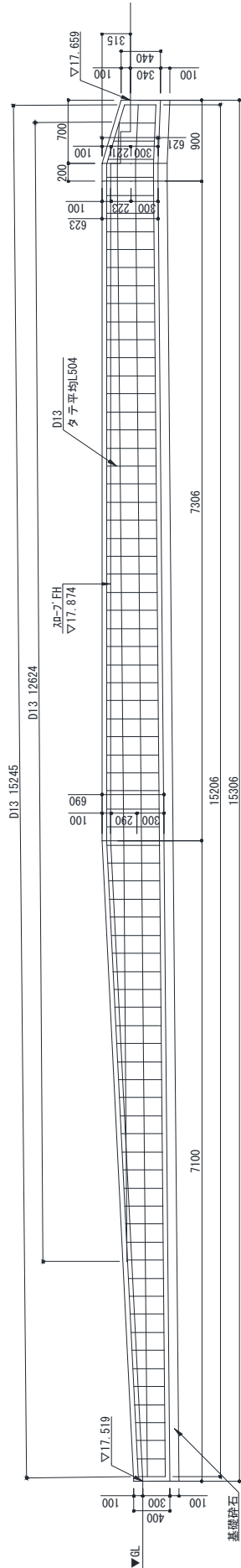
名称

スロープ

1 式 当り



神壁展開図(東) 1:40

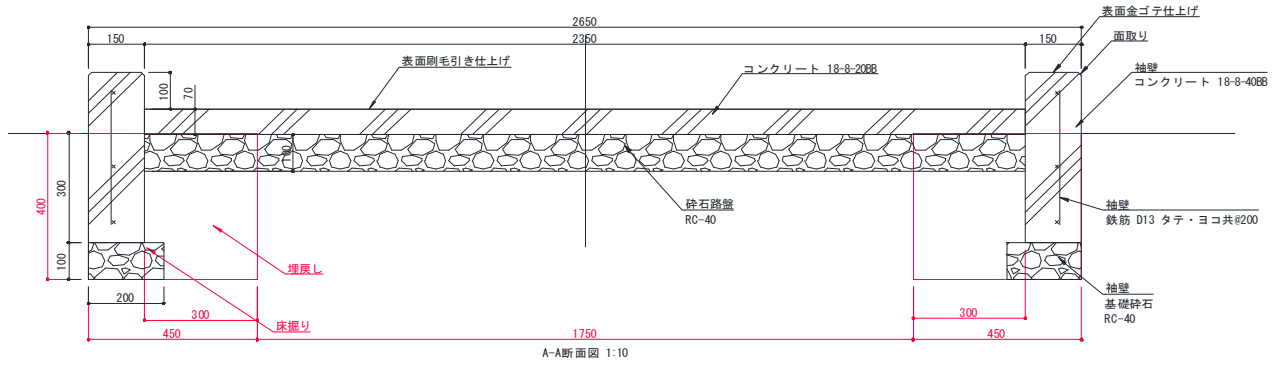


神壁展開図(西) 1:40

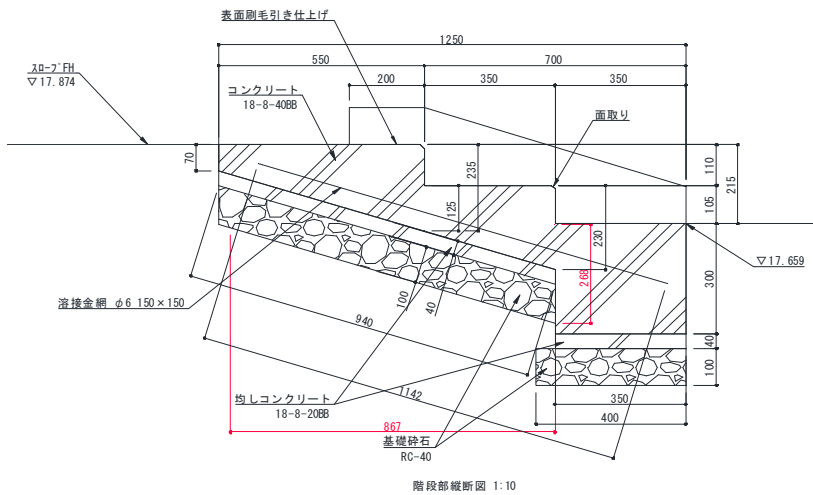
名 称

スロープ

1 式 当 り



- 仕 様
- ・伸縮目地(発泡樹脂体系t10)間隔は@8.0mとする。
 - ・端部は面取りを行うこと。
 - ・ナーサリー株との取り合いはできるだけ隙間を無くし、両開きドアとの段差は2cm以内に抑えること。詳細な調整は現場で要確認のこと。



材 料 計 算 書

No. 園路広場- 4

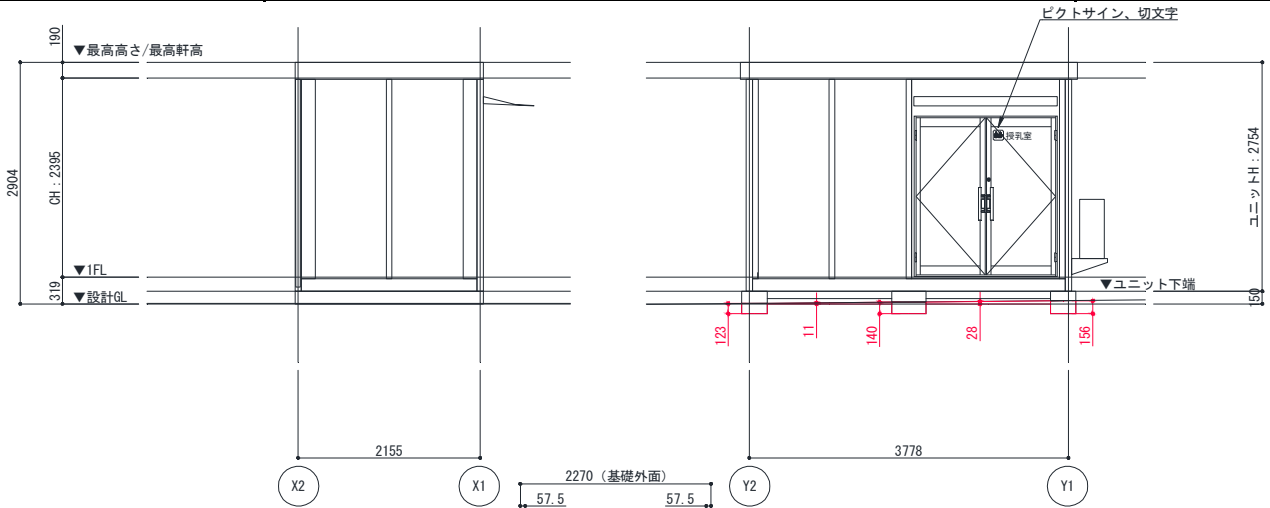
名 称		スロープ		1 式 当 り	
細 別	規格・形状	計 算 式	単 位	数 量	
袖壁					
基礎碎石	RC-40 t100	$0.2 * (5.279 + 1.422 + 0.900 + 15.306)$	= 4.58	m2	4.6
型枠		$0.15 * (0.4 + 0.616 + 0.671 + 0.658 + 0.623 + 0.440 + 0.4 + 0.440) + ((0.4 + 0.616) / 2 * 5.279 + (0.671 + 0.658) / 2 * 1.422 + (0.623 + 0.621) / 2 * 0.2 + (0.621 + 0.44) / 2 * 0.7 + (0.4 + 0.690) / 2 * 7.1 + (0.69 + 0.623) / 2 * 7.306 + (0.623 + 0.621) / 2 * 0.2 + (0.621 + 0.44) / 2 * 0.7) * 2$	= 27.21	m2	27.2
鉄筋	D13 0.995kg/m	$((0.408 * (5.179 / 0.2 + 1) + 0.565 * (1.321 / 0.2 + 1) + 0.437 * (0.8 / 0.2 + 1) + 0.504 * (15.206 / 0.2 + 1)) + 5.179 * 2 + 2.783 + 5.185 + 1.321 * 4 + 0.8 * 2 + 0.143 + 0.609 + 15.206 * 2 + 12.624 + 15.245) * 0.995 / 1000$	= 0.14	t	0.14
コンクリート	18-8-40BB	$((0.4 + 0.616) / 2 * 5.279 + (0.671 + 0.658) / 2 * 1.422 + (0.623 + 0.621) / 2 * 0.2 + (0.621 + 0.44) / 2 * 0.7 + (0.4 + 0.69) / 2 * 7.1 + (0.69 + 0.623) / 2 * 7.306 + (0.623 + 0.621) / 2 * 0.2 + (0.621 + 0.44) / 2 * 0.7) * 0.15$	= 1.99	m3	2.0
金ゴテ仕上げ		$0.15 * (5.279 + 1.422 + 0.900 + 15.306)$	= 3.44	m2	3.4
コンクリート舗装					
面積		$2.35 * 14.056$	= 33.03	m2	33.0
路盤碎石	RC-40 t100	33	= 33.00	m2	33.0
型枠		$(3.703 + 0.075 * 2 + 0.025 * 2) * 2 * 0.07$	= 0.55	m2	0.6
コンクリート	18-8-20BB	$(33.0 + 0.3 + 3.703 * 0.025) * 0.07$	= 2.34	m3	2.3
伸縮目地	発泡樹脂体系 t10	$14.056 / 8.0 * 2.35$	= 4.13	m	4.1
刷毛引き仕上げ		$2.35 * 14.056$	= 33.03	m2	33.0

階段				園路広場- 5
路盤碎石	RC-40 t100	$(0.94+0.4)*2.35$	$= 3.15$	m2 3.2
均し型枠		$0.04*2.35*3$	$= 0.28$	m2 0.3
均しコンクリート	18-8-20BB	$0.04*2.35*(0.94+0.35)$	$= 0.12$	m3 0.1
型枠		$(0.105+0.11)*2.35$	$= 0.51$	m2 0.5
溶接金網	φ6 150×150	$1.142*(2.35-0.1)$	$= 2.57$	m2 2.6
コンクリート	18-8-40BB	$(0.35*0.3+(0.125+0.23)/2*0.35+(0.07+0.235)/2*0.55)*2.35$	$= 0.59$	m3 0.6
刷毛引き仕上げ		$1.25*2.35$	$= 2.94$	m2 2.9
段鼻塗装		$0.05*2.35*2$	$= 0.24$	m2 0.2
床掘り		$0.45*0.4*(5.279+1.422+0.9+15.306)+4.166*0.17/2*1.75+(0.867*0.268/2+0.4*0.1+0.35*0.34)*1.75$	$= 5.22$	m3 5.2
埋戻し		$(0.45*0.4-(0.2*0.1+0.15*0.3))*(5.279+1.422+15.306)-(4.166*0.17/2*0.3*2)+(0.12*2.934/2+(0.12+0.056)/2*6.956)*2.350$	$= 4.17$	m3 4.2
残土処分		$5.2 - 4.2$	$= 1.0$	m3 1.0

名 称

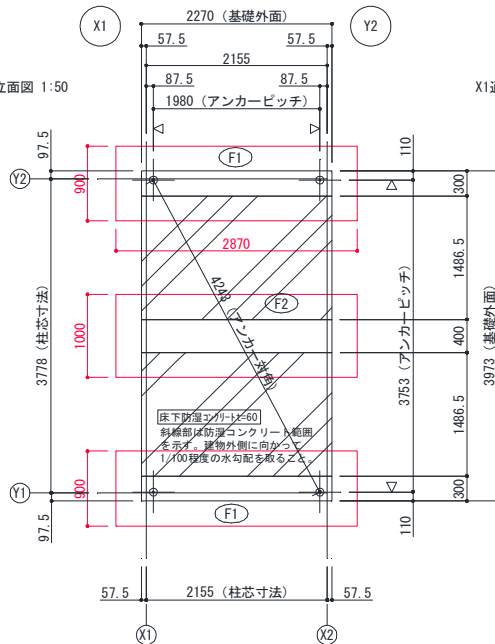
ナーサリー棟-1

1 基 当 り

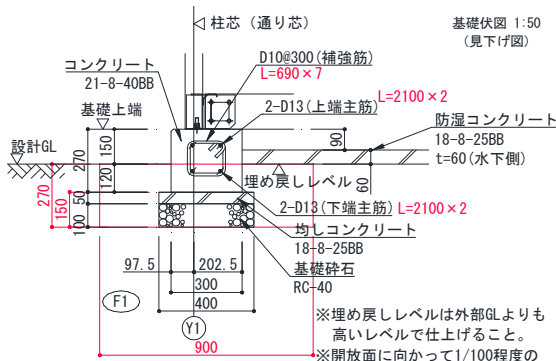


Y2通り立面図 1:50

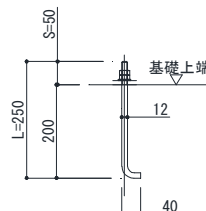
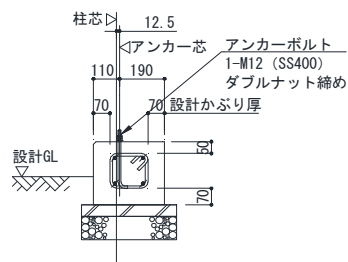
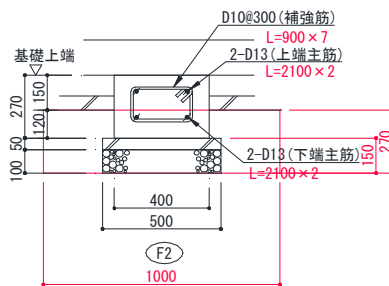
X1通り立面図 1:50



基礎伏図 1:50
(見下げ図)



基礎断面図 1:20



アンカー詳細図 1:20

材 料 計 算 書

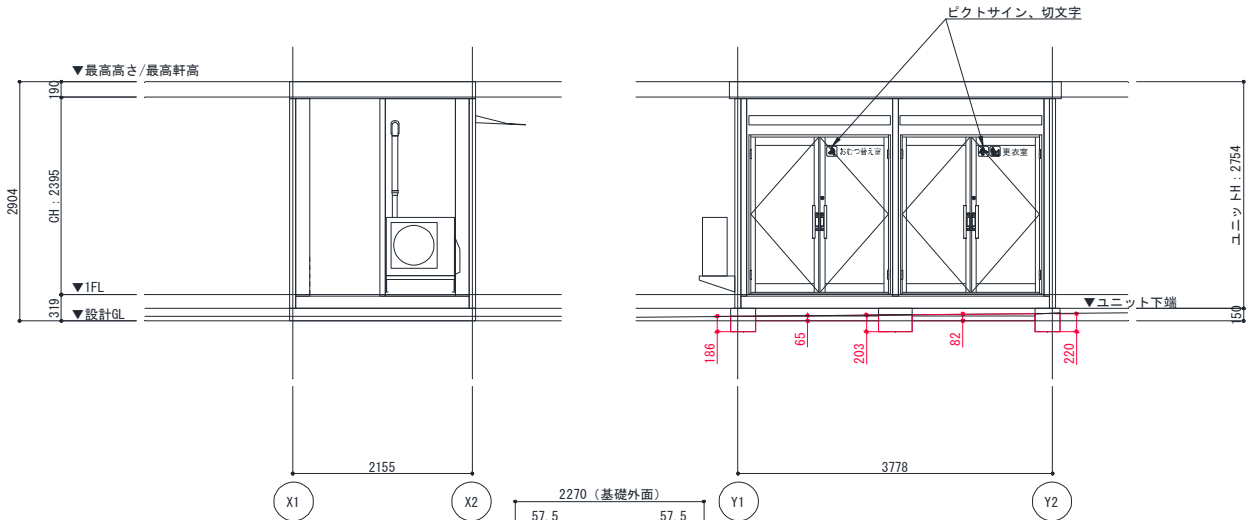
No. 建築- 2

名 称		ナーサリー棟-1		1 基 当り	
細 別	規格・形状	計 算 式	単位	数 量	
基礎碎石	RC-40, t100	$(0.4 \times 2 + 0.5) \times (2.27 + 0.05 \times 2) = 3.08$	m2	3.1	
均し型枠		$((2.27 + 0.05 \times 2) \times 6 + 0.4 \times 4 + 0.5 \times 2) \times 0.05 = 0.84$	m2	0.8	
均しコンクリート	18-8-20BB	$(0.4 \times 2 + 0.5) \times (2.27 + 0.05 \times 2) \times 0.05 = 0.15$	m3	0.2	
型枠		$(0.27 \times 2.27 \times 6 + 0.3 \times 0.27 \times 4 + 0.4 \times 0.27 \times 2) + (1.4865 \times 0.06 \times 4) = 4.57$	m2	4.6	
鉄筋	D10 0.560kg/m	$(0.69 \times 7 \times 2 + 0.9 \times 7) \times 0.560 / 1000 = 0.009$	t	0.009	
鉄筋	D13 0.995kg/m	$(2.1 \times 2 \times 2 \times 2 + 2.1 \times 2 \times 2) \times 0.995 / 1000 = 0.025$	t	0.025	
アンカーボルト	M12 L250 SS400	4 = 4.00	本	4.0	
コンクリート	21-8-40BB	$(0.3 \times 0.27 \times 2 + 0.4 \times 0.27) \times 2.27 = 0.61$	m3	0.6	
コンクリート	18-8-20BB	$2.27 \times 1.4865 \times 0.06 \times 2 = 0.40$	m3	0.4	
ナーサリー棟-1	授乳室, 2155 × 3778, 軽量鉄骨造	1 = 1.00	基	1.0	
床掘り	基礎	$(0.9 \times ((0.123 + 0.15) + (0.156 + 0.15))) + 1.0 \times (0.14 + 0.15) \times 2.87 = 2.33$	m3	2.3	
床掘り	防湿コンクリート部	$2.27 \times 1.4865 \times (0.011 + 0.028) = 0.13$	m3	0.1	
床掘り	合計	$2.33 + 0.13 = 2.46$	m3	2.5	
埋戻し		$2.33 - ((0.4 \times 0.15 \times 2 + 0.5 \times 0.15) \times (2.27 + 0.05 \times 2) + (0.3 \times 0.123 + 0.4 \times 0.14 + 0.3 \times 0.156) \times 2.27) = 1.55$	m3	1.6	
残土処分		$2.5 - 1.6 = 0.9$	m3	0.9	

名称

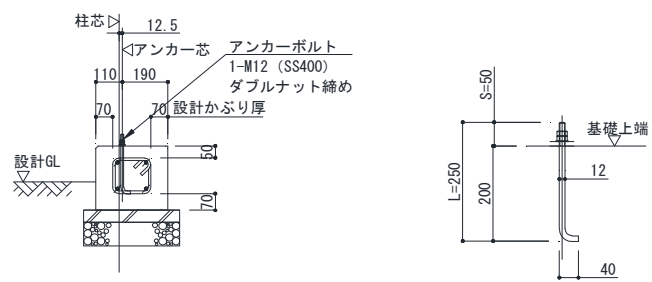
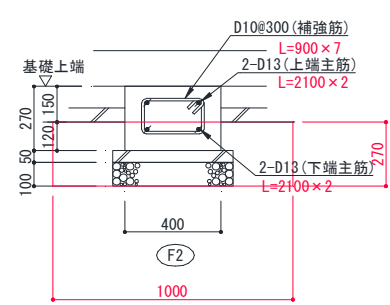
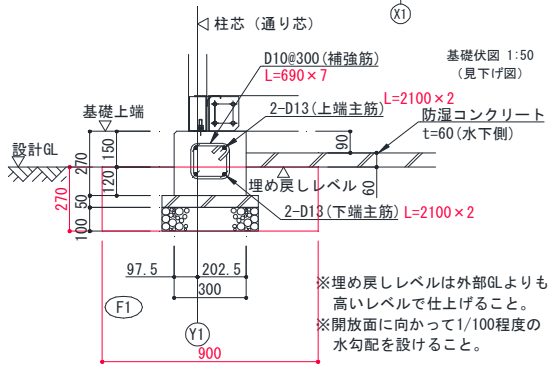
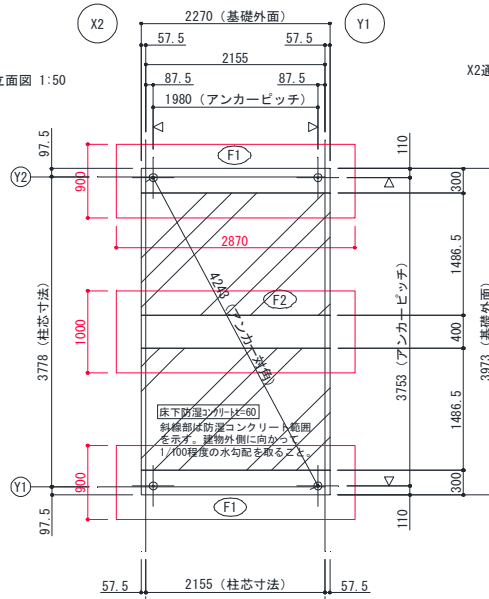
ナーサリー棟-2

1基当り



Y1通り立面図 1:50

X2通り立面図 1:50



アンカー詳細図 1:20

材 料 計 算 書

No. 建築- 4

名 称		ナーサリー棟-2			1 基 当り	
細 別	規格・形状	計 算 式		単位	数 量	
基礎碎石	RC-40, t100	$(0.4 \times 2 + 0.5) \times (2.27 + 0.05 \times 2) = 3.08$		m2	3.1	
均し型枠		$((2.27 + 0.05 \times 2) \times 6 + 0.4 \times 4 + 0.5 \times 2) \times 0.05 = 0.84$		m2	0.8	
均しコンクリート	18-8-20BB	$(0.4 \times 2 + 0.5) \times (2.27 + 0.05 \times 2) \times 0.05 = 0.15$		m3	0.2	
型枠		$(0.27 \times 2.27 \times 6 + 0.3 \times 0.27 \times 4 + 0.4 \times 0.27 \times 2) + (1.4865 \times 0.06 \times 4) = 4.57$		m2	4.6	
鉄筋	D10 0.560kg/m	$(0.69 \times 7 \times 2 + 0.9 \times 7) \times 0.560 / 1000 = 0.009$		t	0.009	
鉄筋	D13 0.995kg/m	$(2.1 \times 2 \times 2 \times 2 + 2.1 \times 2 \times 2) \times 0.995 / 1000 = 0.025$		t	0.025	
アンカーボルト	M12 L250	4 = 4.00		本	4.0	
コンクリート	21-8-40BB	$(0.3 \times 0.27 \times 2 + 0.4 \times 0.27) \times 2.27 = 0.61$		m3	0.6	
コンクリート	18-8-20BB	$2.27 \times 1.4865 \times 0.06 \times 2 = 0.40$		m3	0.4	
ナーサリー棟-2	更衣室, 2155 × 3778, 軽量鉄骨造	1 = 1.00		基	1.0	
床掘り		$(0.9 \times ((0.186 + 0.15) + (0.22 + 0.15))) + 1.0 \times (0.203 + 0.15) \times 2.87 = 2.84$		m3	2.8	
床掘り	防湿コンクリート部	$2.27 \times 1.4865 \times (0.065 + 0.082) = 0.50$		m3	0.5	
床掘り	合計	$2.84 + 0.50 = 3.34$		m3	3.3	
埋戻し		$2.84 - ((0.4 \times 0.15 \times 2 + 0.5 \times 0.15) \times (2.27 + 0.05 \times 2) + (0.3 \times 0.186 + 0.4 \times 0.203 + 0.3 \times 0.22) \times 2.27) = 1.92$		m3	1.9	
残土処分		$3.3 - 1.9 = 1.4$		m3	1.4	

■ 数量総括表

工事区分			細別	名称	規格	数量	単位	備考
	工種							
	種別							
施設整備								
電気設備工								
電気設備修繕工								
			電気設備修繕	分電盤改修	MCCB3P50AF50AT×1 増設	1	式	
電線管路工								
			電線管	GP36		4.0	m	
				異種管接続材	FEP40-GP36	2	個	
			電線	EM-CET14mm2	管内	4.0	m	
				EM-CET14mm2	FEP内	5.0	m	
				EM-CET38mm2		64.0	m	
				Y分岐接続材	レジン注入式 EM-CET38mm2	1	組	
			プルボックス	プルボックス	250×250×200 SUS-WP	2	個	

■ 数量集計表

細 別	名 称	計 算 式	合 計	単 位	備 考
電気設備工					
電気設備修繕	分電盤改修	1	1	式	
電線管	GP36	2.0+2.0	4.0	m	
	異種管接続材	1+1	2	個	
電線	EM-CET14mm2	管内	4.0	m	
	EM-CET14mm2	FEP内	5.0	m	
	EM-CET38mm2	4.0+2.0+5.7+2.0+22.9+2.0+23.2+2.0	64.0	m	
	Y分岐接続材	1	1	組	
プルボックス	プルボックス	1+1	2	個	

電路計算書 (幹線用)

仕名： (仮称) 17号池公園みんな広場 整備工事

令和 年 月 日

周波数 (Hz) : 60

幹線番号 又は名称	電圧 [V]	電圧 [V]	電圧降下 [V]	系統	こう長 ℓ [m]	負荷 名称	主幹器具 定格電流 [A]	設計負荷 電流 [A]	負荷の 力率 cos θ	A [mm ²]	電線及びケーブル			各線間 の電圧 降下 e [V]	許容電 圧降下 [V]	備考	
											配線 方式	許容 電流 [A]	電線1kmあ たりのイン ピーダンス Z [Ω/km]				
-	100/200	100/200	50	統	4.0	分電盤~HH		41.7	0.95	EM-GET 38°	保護管配線	110.0	0.631	0.11			
-	100/200	100/200			5.7	HH~HH		41.7	0.95	EM-GET 38°	保護管配線	110.0	0.631	0.15			
-	100/200	100/200			22.9	HH~HH		41.7	0.95	EM-GET 38°	保護管配線	110.0	0.631	0.60			
-	100/200	100/200			23.2	HH~HH		41.7	0.95	EM-GET 38°	保護管配線	110.0	0.631	0.61			
-	100/200	100/200			8.0	HH内余長		41.7	0.95	EM-GET 38°	保護管配線	110.0	0.631	0.21			
-	100/200	100/200			4.6	HH~ナリ-棟 1	30	23.1	0.95	EM-GET 14°	保護管配線	63.0	1.660	0.18			
-	100/200	100/200			4.3	HH~ナリ-棟 2	30	18.6	0.95	EM-GET 14°	保護管配線	63.0	1.660	0.13			
						68.4	ナリ-棟 1							1.86	3.0		
						68.1	ナリ-棟 2							1.81	3.0		

電圧降下による電線太さの算出 ここに、

$$e = \frac{KI \ell Z}{1,000} [V]$$
 e : 電圧降下 [V]
 K : 電気方式による係数
 I : 設計負荷電流 [A]
 ℓ : こう長 [m]
 Z : 電線1kmあたりのインピーダンス [Ω/km]

K : 電気方式による係数

回路の電気方式	係数
三相3線式	2
三相4線式	√3
単相3線式、三相4線式	1

(仮称) 17号池公園みんな広場 整備工事

設計図

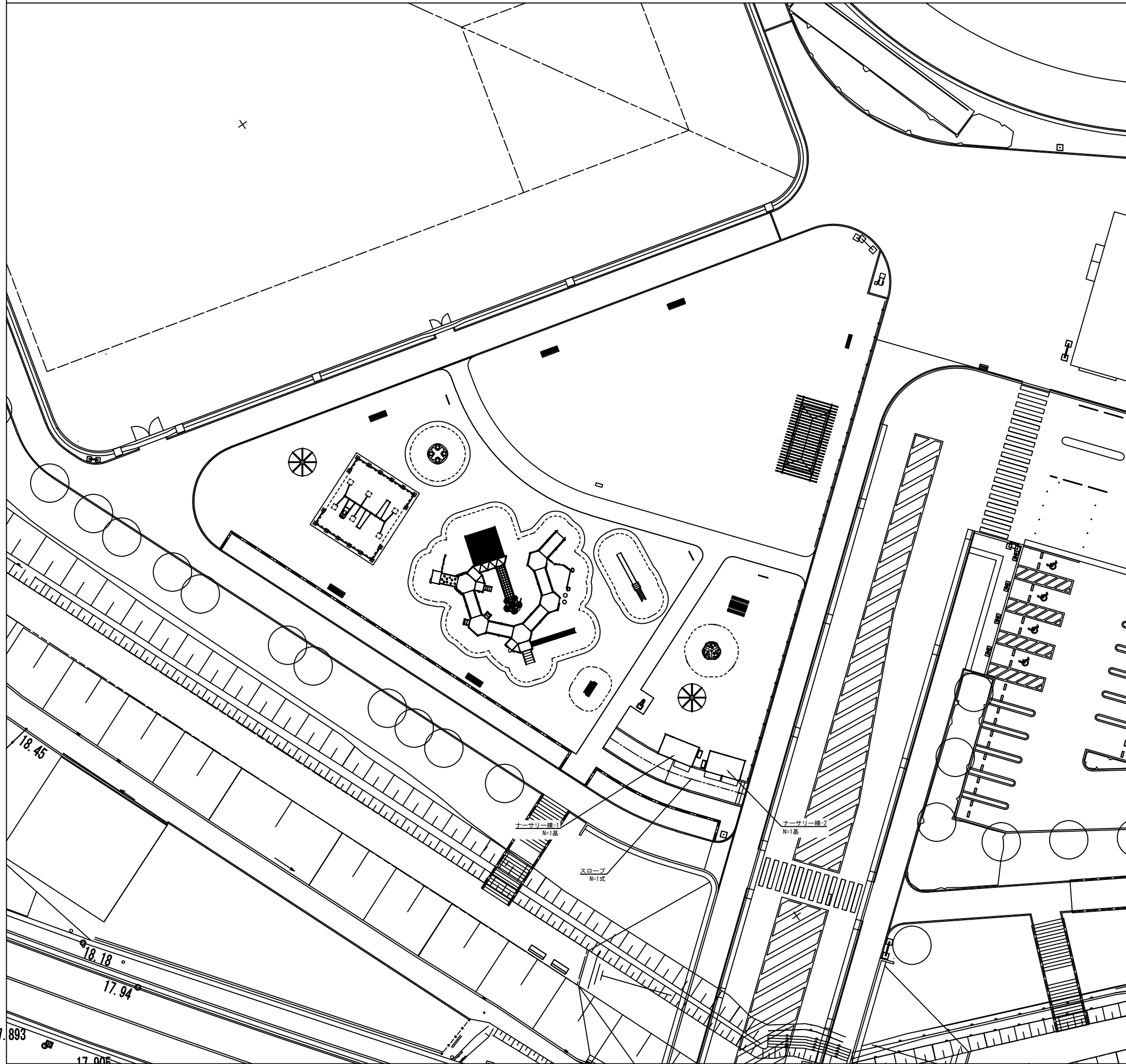
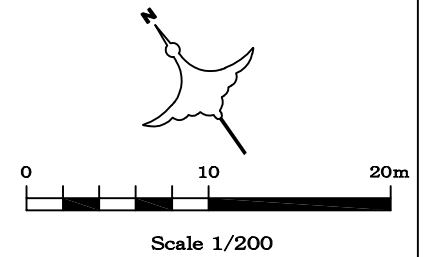
令和4年6月

明石市都市局都市整備室緑化公園課

図面リスト

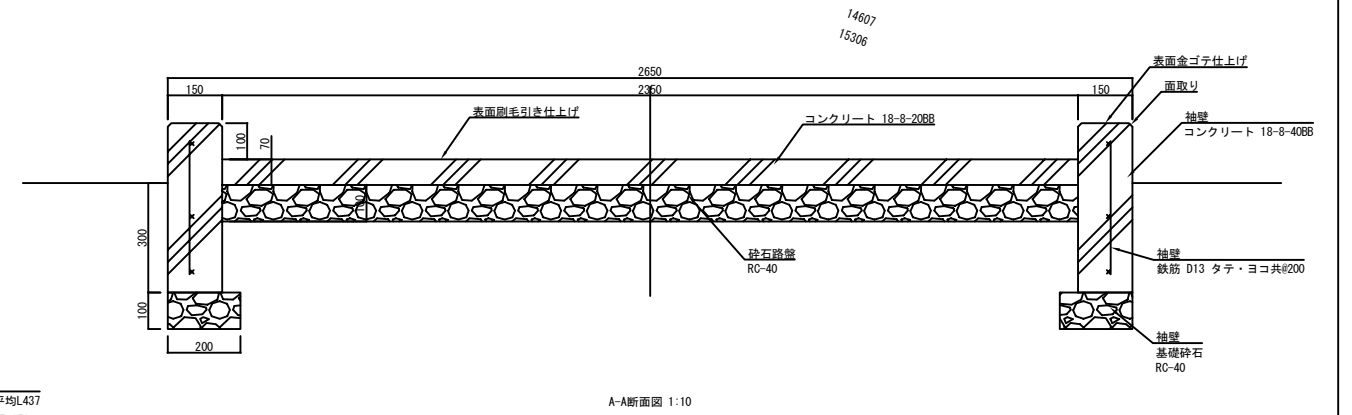
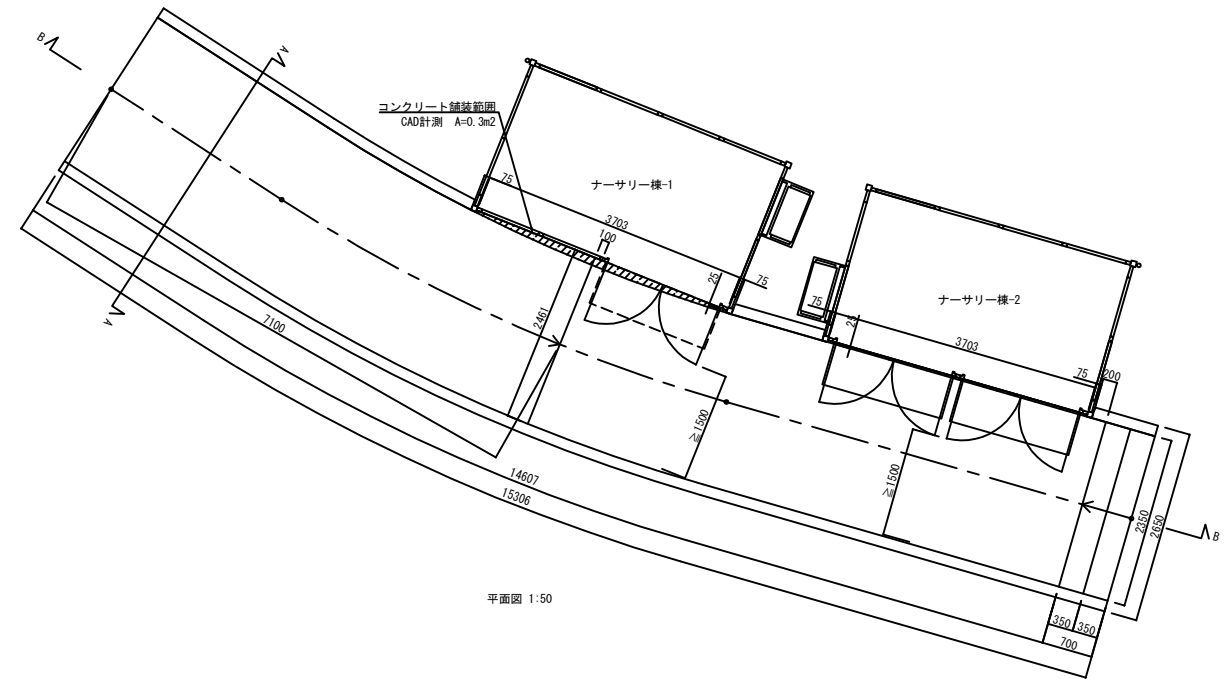
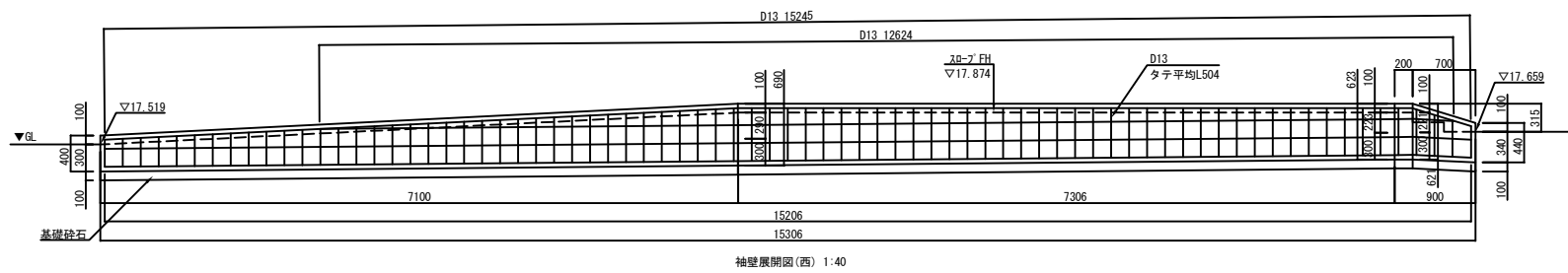
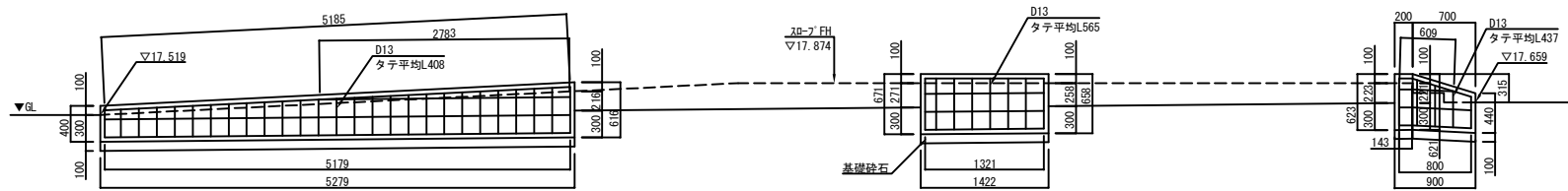
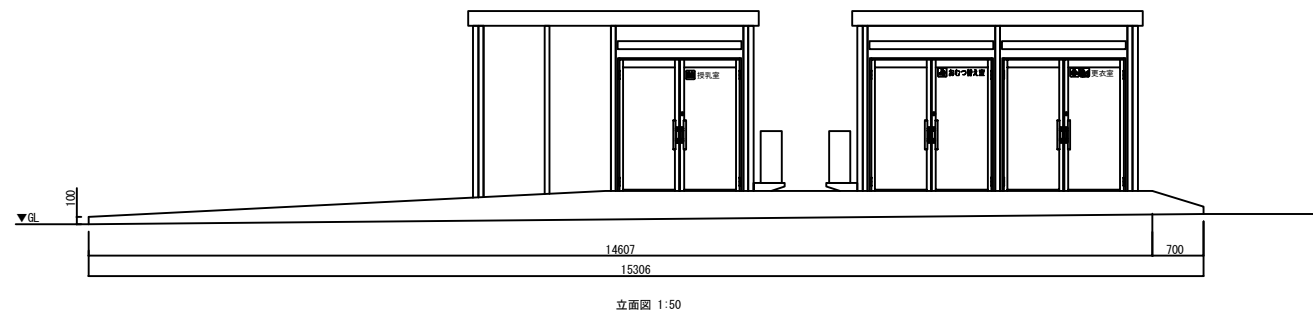
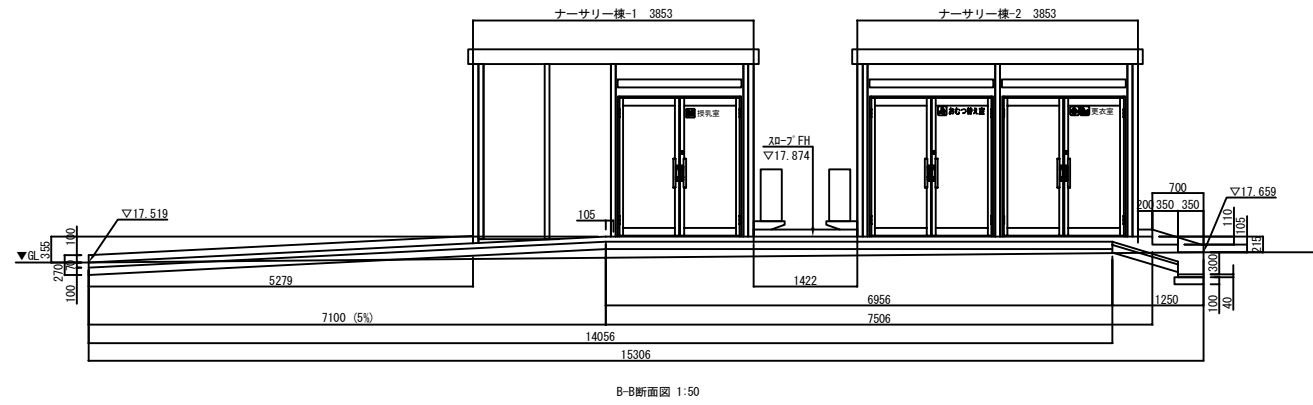
図面番号	図面名称	縮尺
1	図面リスト	—
2	施設平面図(2)	1/200 (A1) 1/400 (A3)
3	詳細図-1	図示
4	詳細図-2	図示
5	詳細図-3	図示
6	詳細図-4	図示
7	電気設備平面図	図示
8	詳細図	図示

市町村名	明石市
事項	(仮称)17号池公園みんな広場 整備工事
件名	(仮称)17号池公園みんな広場 整備工事
図面名称	図面リスト
縮尺	—
番号	1
作成年月日	令和4年6月

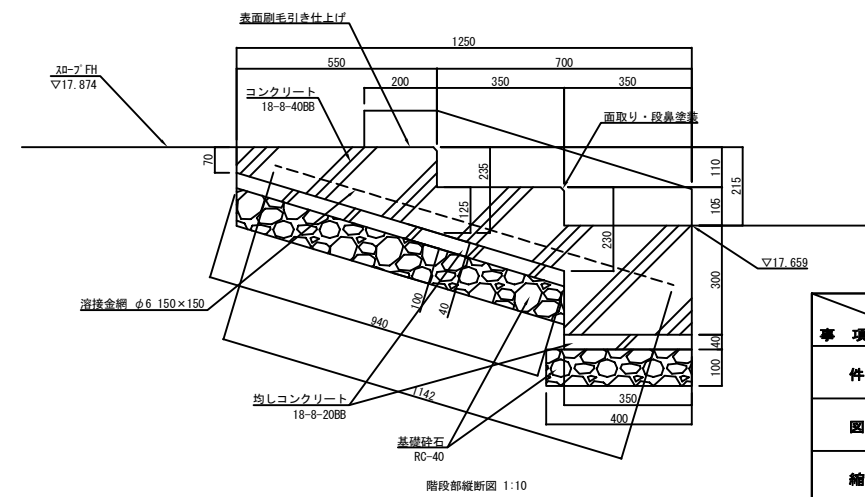


記号	名 称	形状・寸法	数量	単位	備考
	スロープ	W2350, L15, 306m, フクリト	1	式	
	ナースリー棟-1	授乳室, 2155×3778, 軽量鉄骨造	1	基	
	ナースリー棟-2	更衣室, 2155×3778, 軽量鉄骨造	1	基	

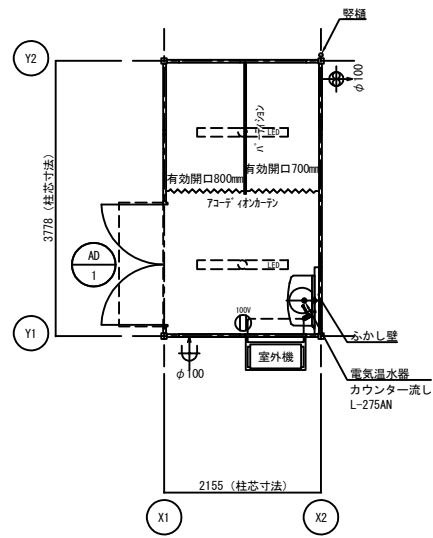
市町村名	明石市
事項	(仮称)17号池公園みんな広場 整備工事
図面名称	施設平面図(2)
縮尺	1:200(A1) 1:400(A3)
番号	2
作成年月日	令和4年6月



仕様
・伸縮目地(発泡樹脂体系t10)間隔は8.0mとする。
・端部は面取りを行うこと。
・ナーサリー棟との取り合いはできるだけ隙間を無くし、両開きドアとの段差は2cm以内に抑えること。詳細な調整は現場で要確認のこと。



市町村名	明石市
事項	(仮称) 17号池公園みんな広場 整備工事
図面名称	詳細図-1
縮尺	図示
番号	3
作成年月日	令和4年6月



平面図 1:50

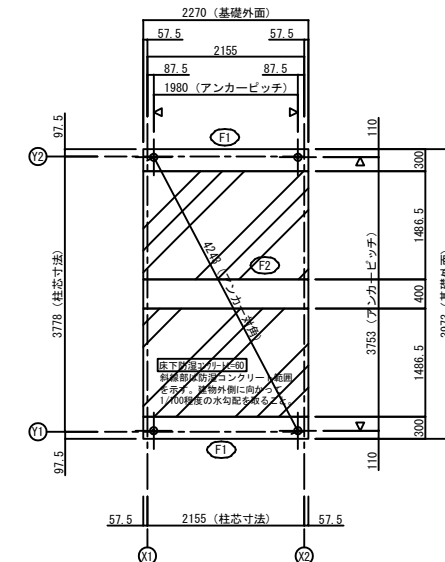
特記	
本体色：ブルー	9.1B 2.8/1.6
土台カバー 有り	

分電盤【想定電力量 30A】	
①照明・換気扇	
②電気温水器	
③予備	
④予備	
⑤予備	
⑥エアコンコンセント(100V)	

授乳室は非居室である。
視覚障害者が利用する授乳室は管理棟に設置されている。

仕様	
構造	鉄骨造
屋根	仕上：ガルバリウム鋼板葺き t=0.5 NM-8697 断熱材：スチレンフォーム t=30
外部建具	アルミサッシ
庇	アルミひさし
床	下地：構造用合板 t=12 断熱材：なし 仕上：長尺塩ビシート t=2 (捨貼り合板 t=5.5+9)
外壁	外部仕上：カラー鋼板 t=0.27 NM-8697 断熱材：スチレンフォーム t=40
天井	下地：LGS19 仕上：化粧石膏ボード t=9.5 (不燃) NM-1864
シックハウス対策	・壁・床・天井・建具仕上以外の建築材料はすべてF☆☆☆☆、または規制対象外の材料を使用する ・天井裏などへの措置については、天井裏・床裏・壁・収納に用いる建築材料はF☆☆☆☆以上を使用する

凡例	
記号	名称
	LEDベースライト4000lm(直付)
	φ100換気扇
	φ100給気口
	天井エアコン用コンセント(100V)
	電灯分電盤 30A6回路



基礎伏図 1:50 (見下げ図)

長期許容支持力 $q_a = 30 \text{ kN/m}^2$
 使用材料
 1) コンクリート
 設計基準強度 $F_c = 18 \text{ (N/mm}^2)$
 品質基準強度 $F_a = 18 \text{ (N/mm}^2)$
 配合管理強度 $F_m = 18 \text{ mSn (N/mm}^2)$
 ※配合管理強度は品質基準強度に構造体強度補正値(mSn)を加えた値とする。
 ・普通セメントの構造体強度補正値 (mSn)

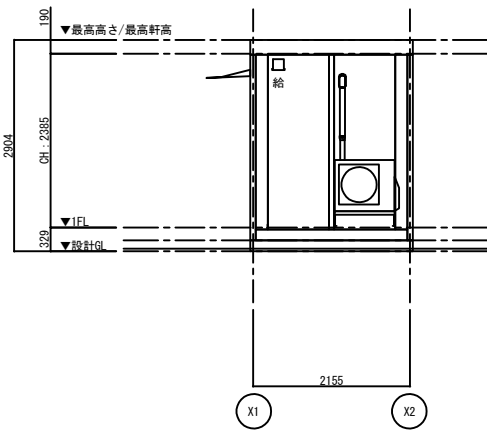
平均気温	$8 \leq \theta < 15$	$0 \leq \theta < 8$
mSn	+3	+6

 ※暑期中間におけるmSnは+6とする。
 2) 鉄筋 S-D295A

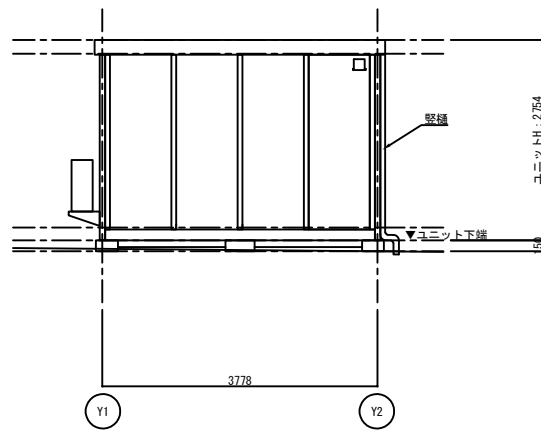
レベル精度 2mm以内
 アンカーピッチ精度 ±2mm
 対角精度 ±3mm

* 地盤に高低差がある場合現場監督者に確認のこと。

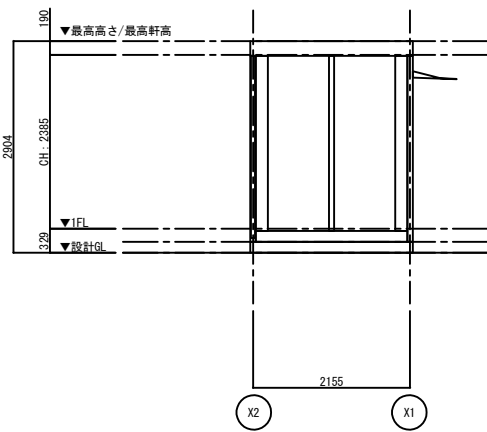
特記なき限り下記による。
 1. 基礎天端は設計GL+150とする。
 2. 基礎下端は設計GL-120とする。
 3. ▲はアンカーボルトを示す。
 4. 特記なき ▼ はアンカーボルトを示す。
 ※柱芯とアンカー芯の位置は異なるため注意すること。



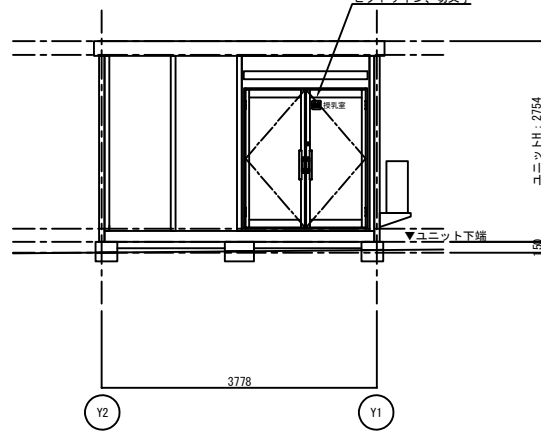
Y1通り立面図 1:50



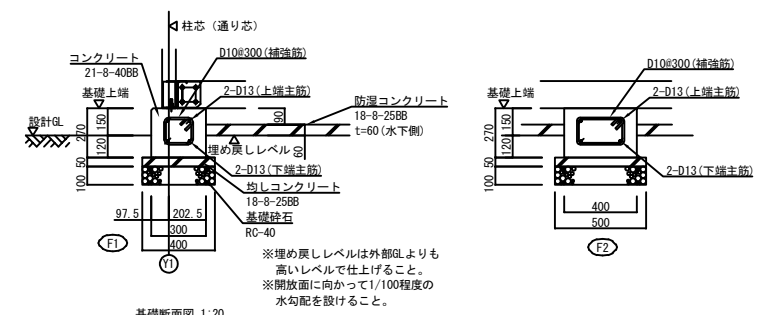
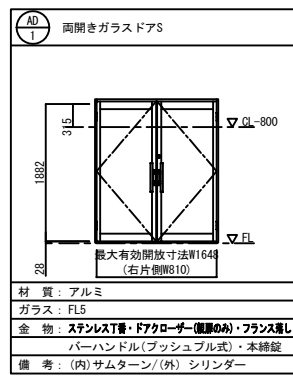
Y2通り立面図 1:50



Y2通り立面図 1:50

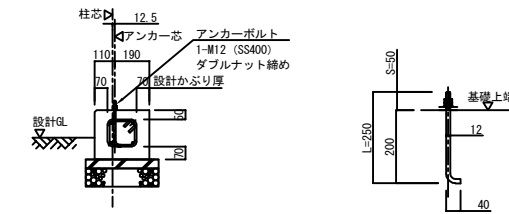


X1通り立面図 1:50

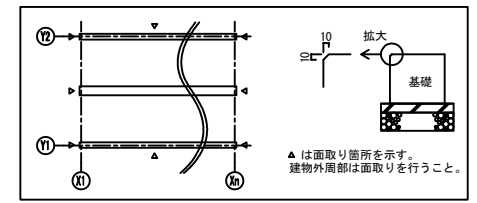


基礎断面図 1:20

特記なき限り下記による。
 1. ●は、鉄筋 D10 を示す。
 2. ●は、鉄筋 D13 を示す。



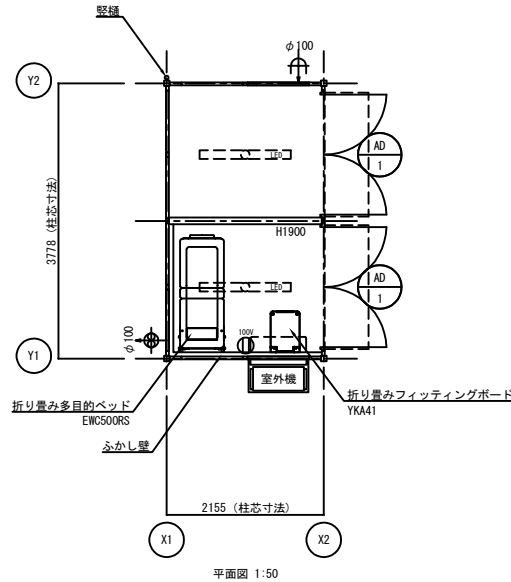
アンカー詳細図 1:20



特記事項
 ・ピクトグラム、文字サインの位置・内容は監督員指示とする。
 ・扉は、兵庫県福祉のまちづくり条例に従い、衝突防止措置を行う。
 ・出入口の段差は2cm以内に抑えること。

無窓階算定表										
階	室名	建具記号	扉形状	開口種別	有効開口部				備考	
					幅	高さ	箇所	面積[a]		
1階	授乳室	AD1	両開戸		1.648	1.882	1	3.102	0.000	普通(t5)
					計	1	箇所			
合計[Za]						3.102		よって		
床面積[A]/30		8.14		×1/30		=		0.271 [Za] ≥ [A]/30 → 有窓階		

市町村名	明石市
事項	(仮称) 17号池公園みんな広場 整備工事
図面名称	詳細図-2
縮尺	図示
番号	4
作成年月日	令和4年6月



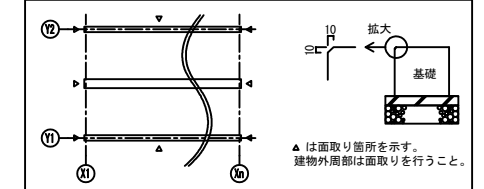
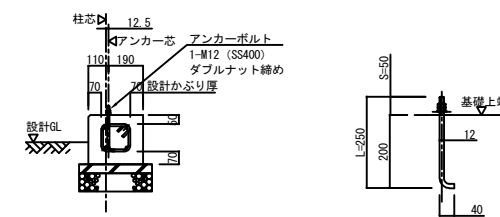
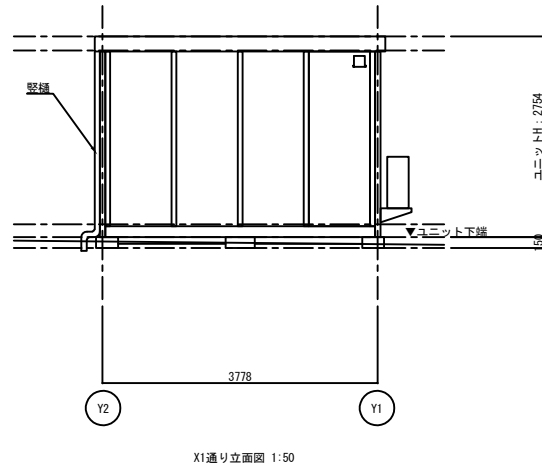
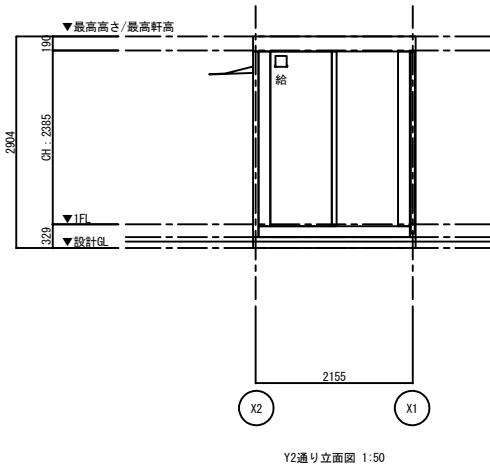
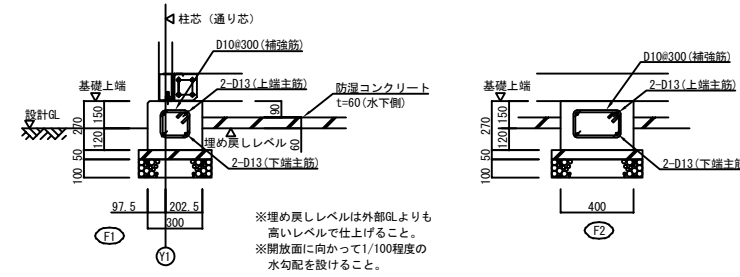
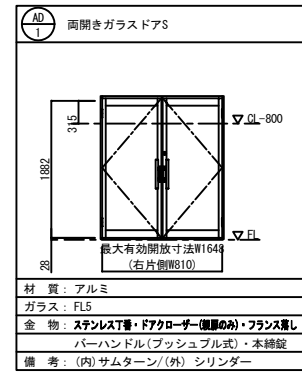
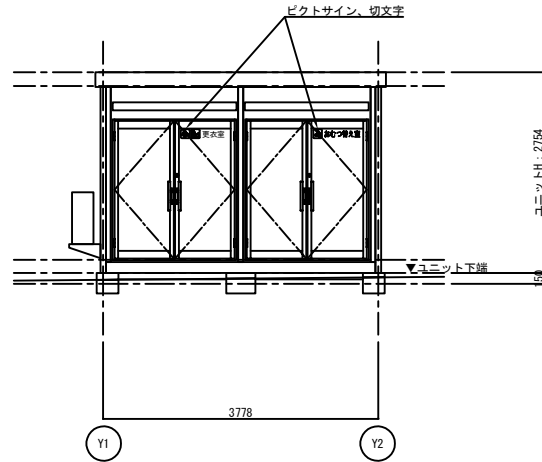
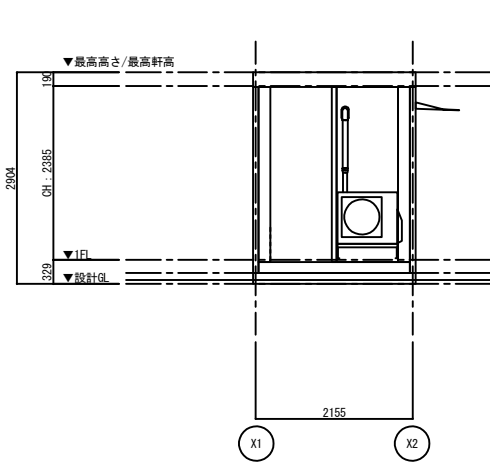
特 記	
本体色: ブルー	9.1B 2.8/1.6
土台カバー: 有り	

分電盤【想定電気容量 30A】	
①照明・換気扇	
②予備	
③予備	
⑥エアコンコンセント(100V)	

更衣室、おむつ替え室は非居室である。
更衣室は非居室であるため、福祉のまちづくり条例の対象外施設とする。

仕 様	
構造	鉄骨造
屋根	仕上: ガルバリウム鋼板葺き t=0.5 NM-8697
	断熱材: スチレンフォーム t=30
外部建具	アルミサッシ
庇	アルミひさし
床	下地: 構造用合板 t=12
	断熱材: なし
	仕上: 長尺塩ビシート t=2 (捨貼り合板 t=5.5+9)
外壁	外部仕上: カラー鋼板 t=0.27 NM-8697
躯体	断熱材: スチレンフォーム t=40
MSLパネル	内部仕上: カラー鋼板 t=0.27 NM-8697
天井	下地: LGS19
	仕上: 化粧石膏ボード t=9.5 (不燃) NM-1864
シツクハス対策	・壁・床・天井・建具仕上に用いる建築材料はすべてF☆☆☆☆。または規制対象外の材料を使用する。 ・天井裏などへの措置については、天井裏・床裏・壁・収納に用いる建築材料はF☆☆☆☆以上を使用する。

凡 例	
記号	名称
LED	LEDベースライト4000lm(直付)
φ100	φ100換気扇
φ100	φ100給気口
100V	天井エアコン用コンセント(100V)
L	電灯分電盤 30A4回路



長期許容支持力 $q_a = 30 \text{ kN/m}^2$
 使用材料
 1) コンクリート
 設計基準強度 $F_c = 18 \text{ (N/mm}^2)$
 品質基準強度 $F_q = 18 \text{ (N/mm}^2)$
 適合管理強度 $F_m = 18 + mSn \text{ (N/mm}^2)$
 ※適合管理強度は品質基準強度に構造体強度補正値(mSn)を加えた値とする。
 ・普通セメントの構造体強度補正値(mSn)

平均気温	$8 \leq \theta$	$0 \leq \theta < 8$	$\theta < -8$
mSn	-3	0	+6

 ※暑期中間におけるmSnは+6とする。
 2) 鉄筋 SD295A

レベル精度	2mm以内
アンカーピッチ精度	±2mm
対角精度	±3mm

・地盤に高低差がある場合現場監督者に確認のこと。

- 特記なき限り下記による。
 1. 基礎天端は設計GL+150とする。
 2. 基礎下端は設計GL-120とする。
 3. ▲はアンカーボルトを示す。
 4. 特記なき▽はアンカーボルトを示す。
 ※柱芯とアンカー芯の位置は異なるため注意すること。

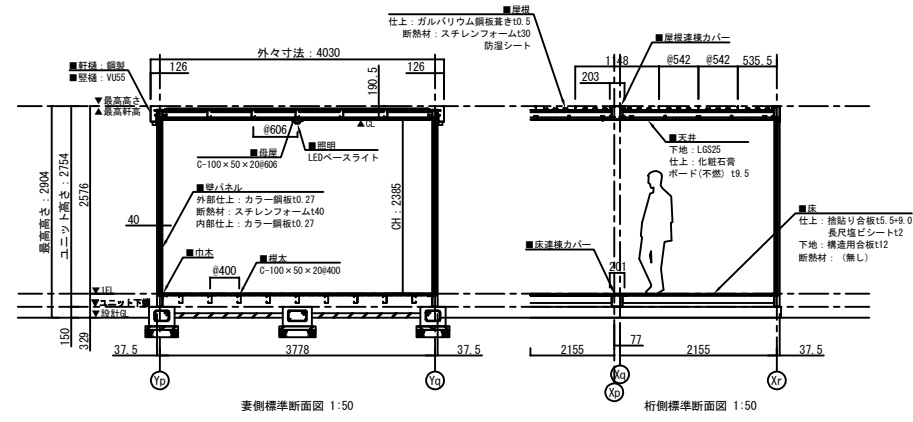
- 特記なき限り下記による。
 1. ●は、鉄筋 D10 を示す。
 2. ▲は、鉄筋 D13 を示す。

特記事項
 ・ピクトグラム、文字サインの位置・内容は監督員指示とする。
 ・扉は、兵庫県福祉のまちづくり条例に従い、衝突防止措置を行う。
 ・出入口の段差は2cm以内に抑えること。

階	室名	建具記号	原形状	開口種別	有効開口部			高さ	ガラス	備考
					幅	高さ	箇所			
1階	更衣室	AD1	両開戸		1.648	1.882	1	3.102	0.000	普通(t5)
		AD1	両開戸		1.648	1.882	1	3.102	0.000	普通(t5)
					計			2	箇所	
合計[Σa]								6.204	よって	
床面積[A]/30					8.14	×1/30		=	0.271	[Σa] ≥ [A]/30 → 有意階

市町村名	明石市
事項	明石市
件名	(仮称) 17号池公園みんな広場 整備工事
図面名称	詳細図-3
縮尺	図示
番号	5
作成年月日	令和4年6月

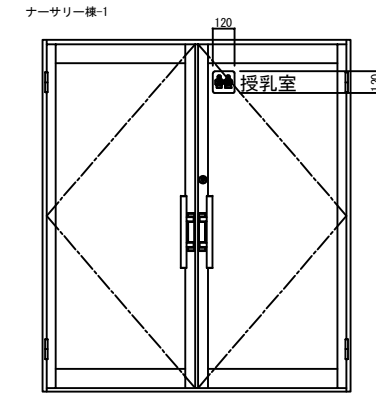
ナーサリー棟-1,2断面図



妻側標準断面図 1:50

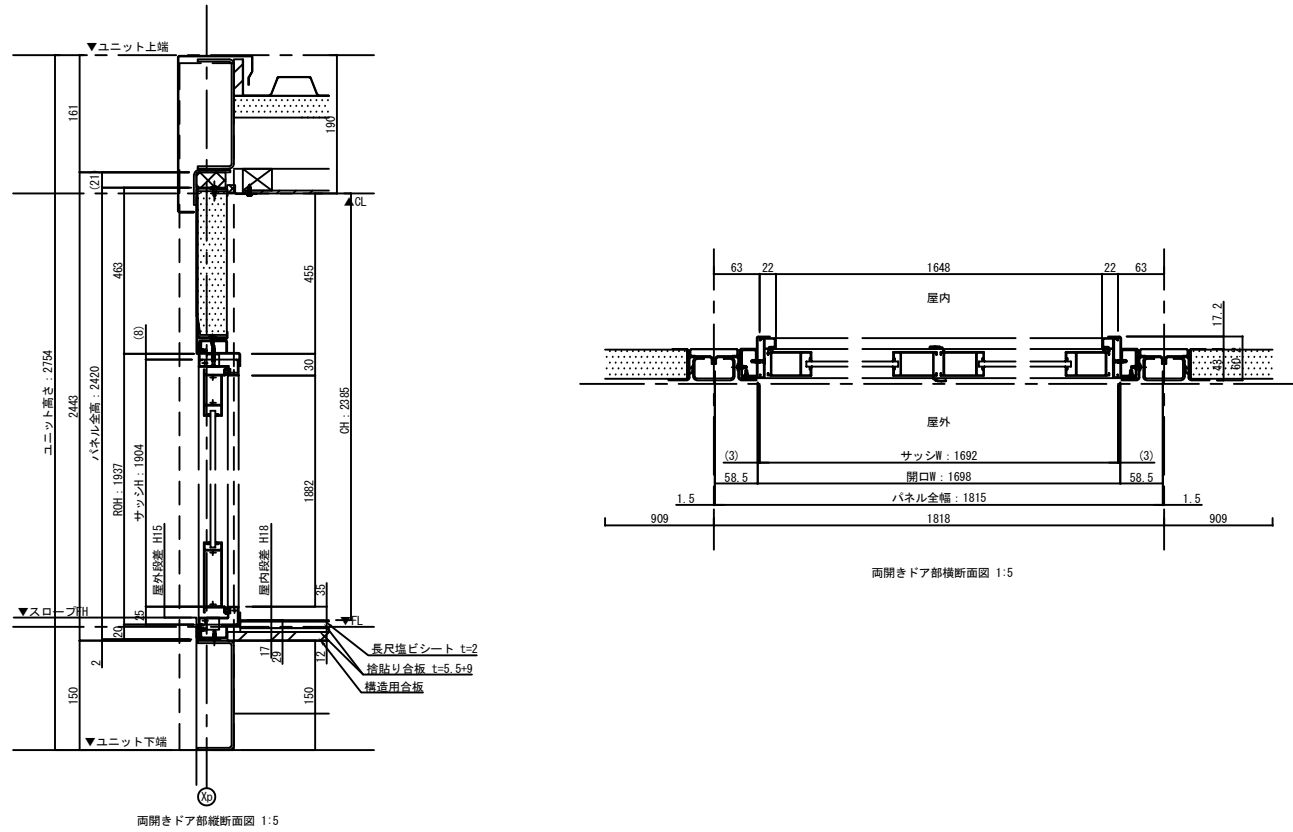
折側標準断面図 1:50

ピクトサイン



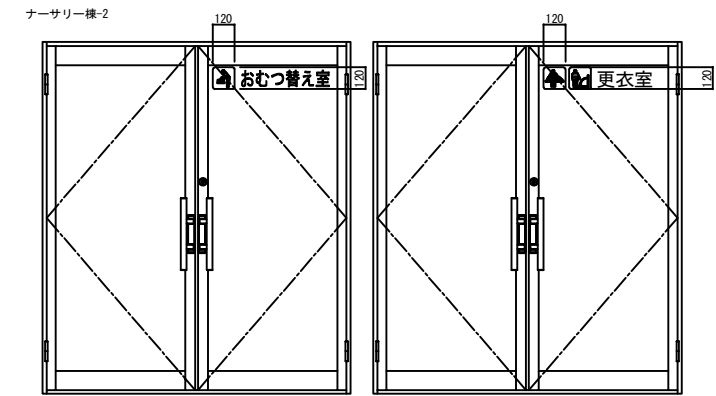
正面図 S=1/20

両開きドア断面図



両開きドア部縦断面図 1:5

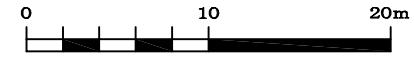
両開きドア部横断面図 1:5



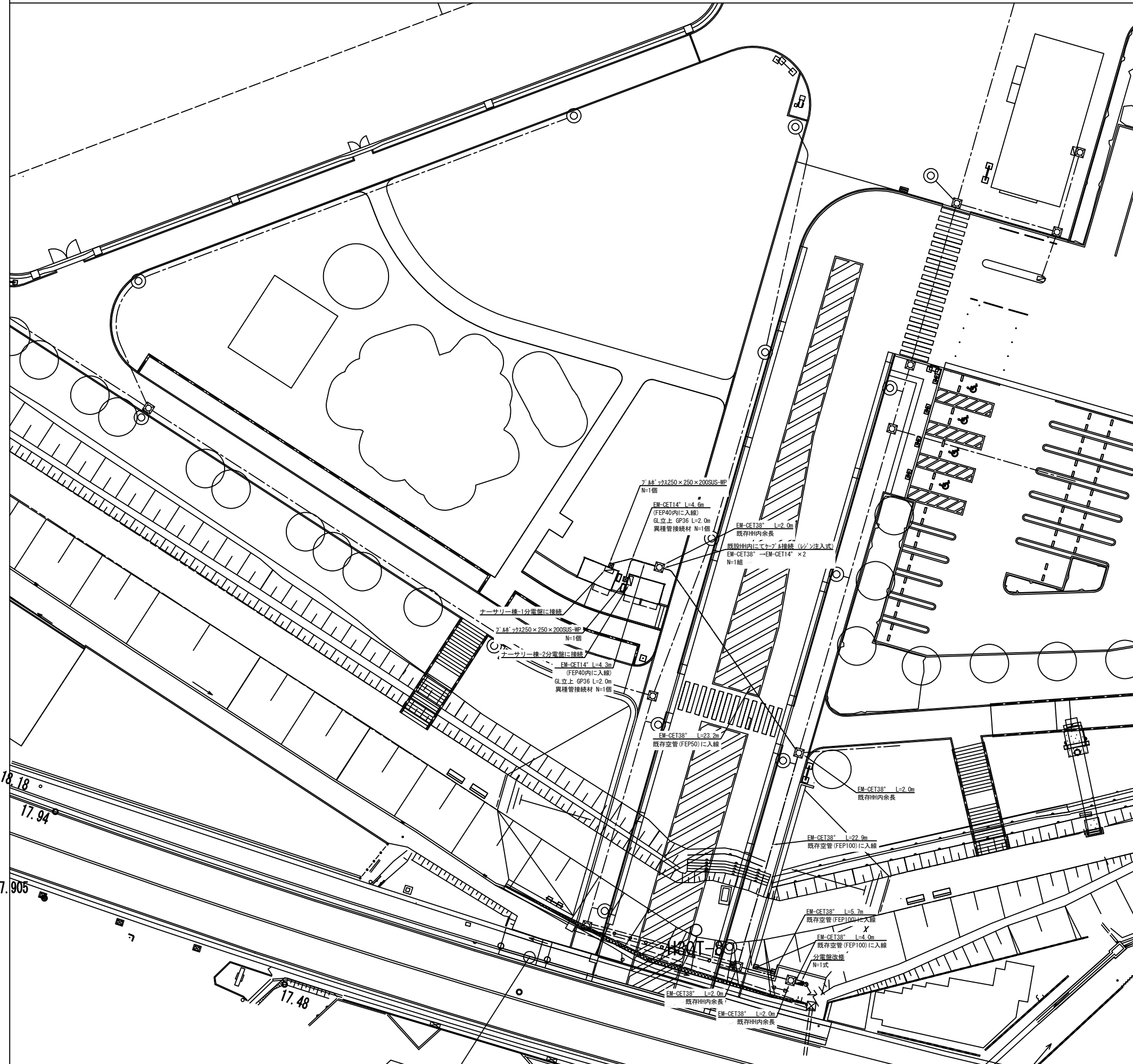
正面図 S=1/20

特記事項
・ピクトグラム、文字サインの位置・内容は監督員指示とする。

市町村名	明石市
事項	(仮称) 17号池公園みんな広場 整備工事
件名	
図面名称	詳細図-4
縮尺	図示
番号	6
作成年月日	令和4年6月



Scale 1/200

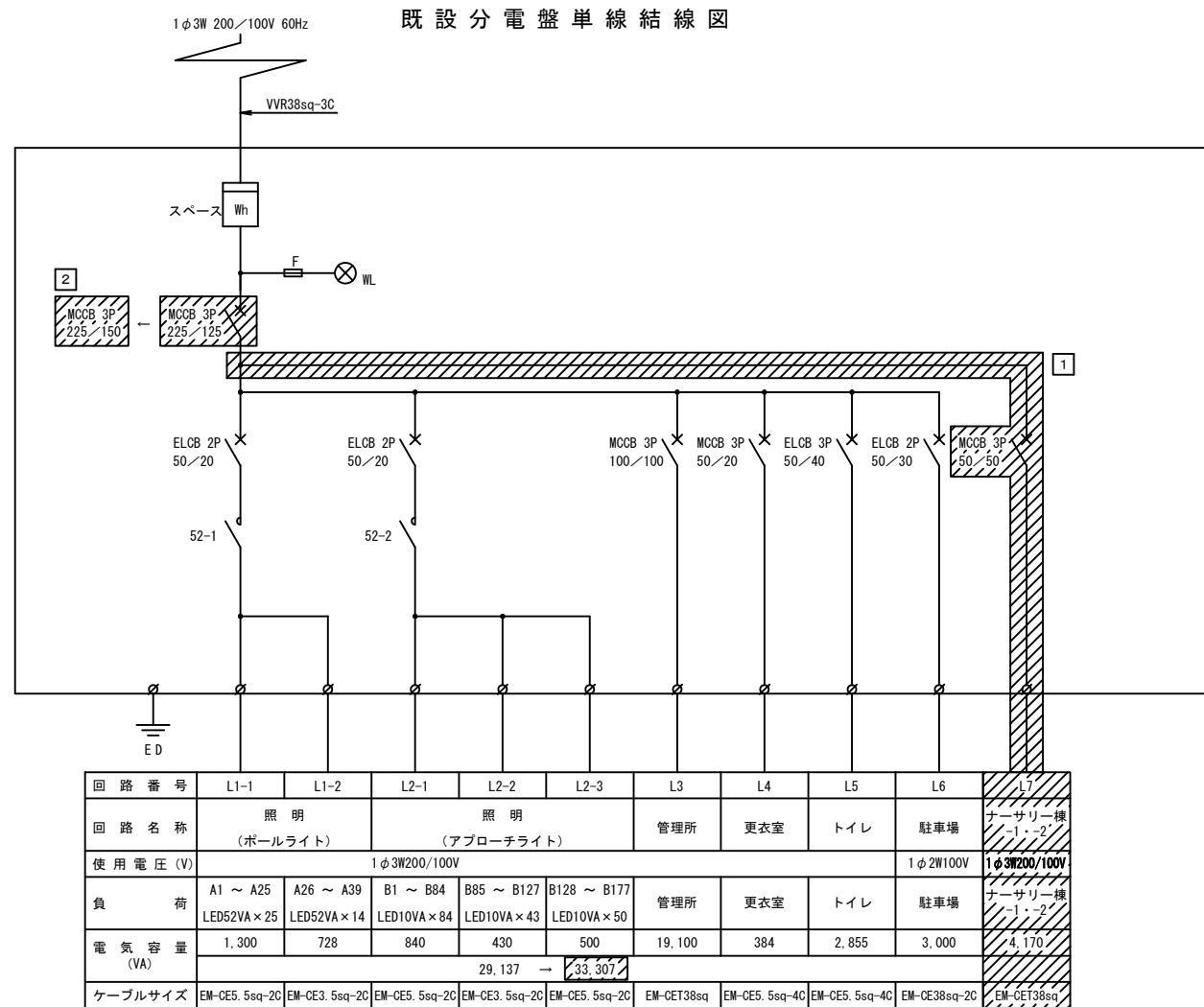


記号	名称	形状・寸法	数量	単位	備考
■	分電盤改修	MCCB3P50AF50AT x1 増設	1	式	
—	電線管	GP36	4.0	m	
—	異種管接続材	FEP40-GP36	2	個	
—	ケーブル	EM-CET14mm2	8.9	m	
—	ケーブル	EM-CET38mm2	63.8	m	
—	Y分岐接続材	レジ注入式 EM-CET38mm2	1	組	
☒	プルボックス	250 x 250 x 200 SUS-WP	2	個	

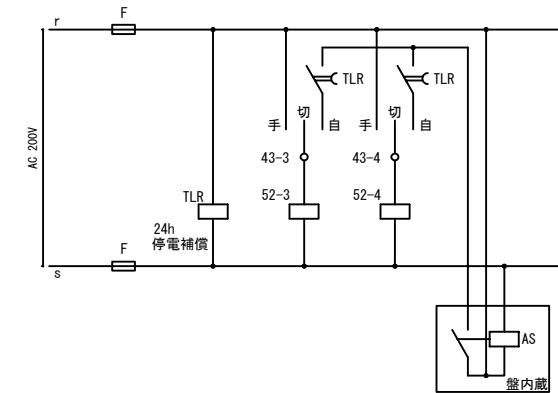
18.18
17.94
17.905
17.48

市町村名	明石市
事項	(仮称) 17号池公園みんな広場 整備工事
図面名称	電気設備平面図
縮尺	1:200 (A1) 1:400 (A3)
番号	7
作成年月日	令和4年6月

既設分電盤改修図

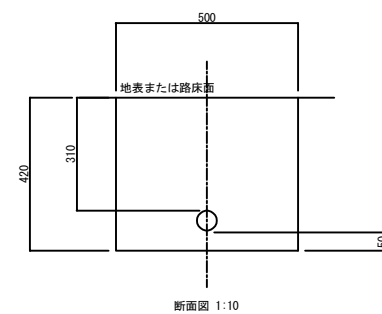


制御回路



今回改修範囲と示し、改修内容は下記とする。

- 1 ナーサリ-棟-1、-2負荷用開閉器 MCCB 3P 50/50×1を増設する。
(主幹2次側より分岐)
- 2 主幹器具 MCCB 3P 225/125 を MCCB 3P 225/150 に取替する。



市町村名	明石市
事項	(仮称) 17号池公園みんな広場 整備工事
件名	
図面名称	詳細図
縮尺	図示
番号	8
作成年月日	令和4年6月